

柏市町会等活動講座2022 アンケート結果

日時：2022年9月27日（火） 14：00～16：00（120分）

場所：オンライン（zoom）及び会場（アミュゼ柏プラザ）によるハイブリッド会議

参加者：町会等役員 会場：15名、オンライン：22名・柏市役所：9名 協働を考える会11名
合計57名

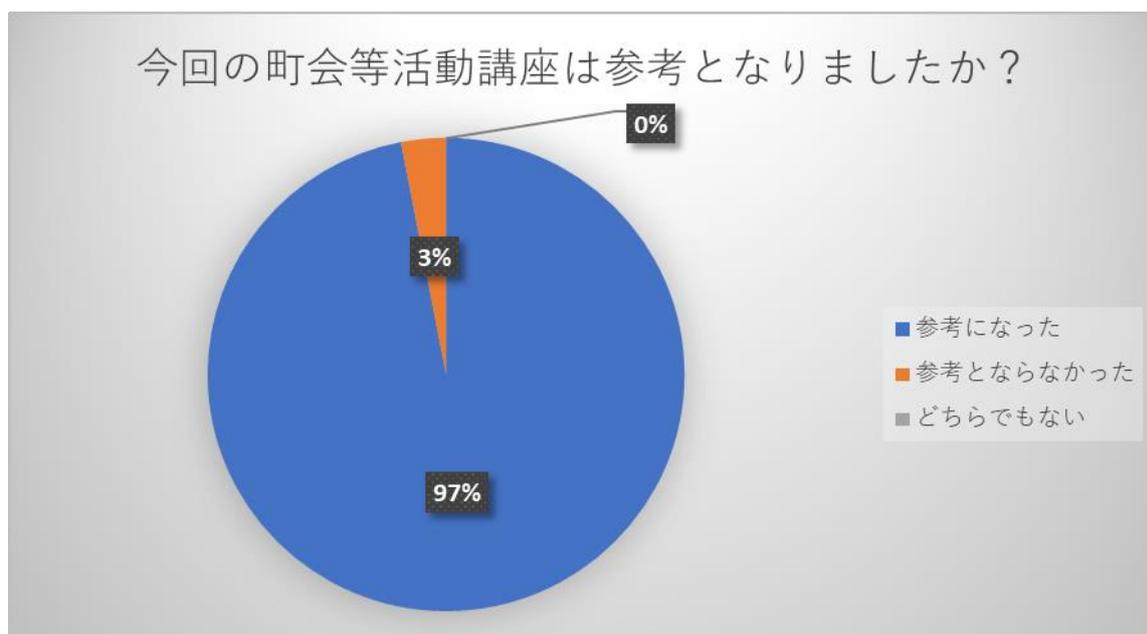
アンケート回収：柏市町会等役員33名より回答（回答率86.8%）

テーマ：住民が入りたいと思う町会等になるためには

【アンケート結果概要】

1. 本講座について多くの参加者が「参考になった」を選択しており、他町会の具体的な活動事例や、同じような課題を抱えていることを把握できることを評価していた。その一方、どこも同じ課題を抱えているのに解決策が無いことに落胆する意見も見受けられた。
2. 講座の進め方について、悪かったという選択肢を選んだ方はいなかった。自由回答では1グループあたりの人数を良いと評価する意見と、一人がずっと話してしまう状況について改善を求める声が多かった。またオンライン参加者はからはネット回線の問題か、講座が聞き取りづらいといった意見があった。
講座時間は短いまたは丁度良いという意見のどちらかで、長かったという意見は見受けられなかった。
3. 今後の講座の進め方としては、ディスカッション形式を求める回答が圧倒的であった。また、今回のハイブリッド方式による開催について言及していた方は全員がこの方式を好意的に捉えていた。
4. 今後取り上げてほしいテーマとしては、後継者問題・役員のなり手不足・町会未加入・ごみ集積所など、従来からの問題についての意見が圧倒的であった。
少数ではあるが、ICT化とK-netの説明に関する要望も見受けられた。
5. その他の自由意見では、今後も活動講座の開催を願う意見が最も多く、積極的な町会運営をしている会長からは高い需要があると判断される。また、他グループのディスカッションで得た意見や活動事例をデータで公開して欲しいといった要望が多く見受けられた。今後の課題としては、平日の参加が難しく、土曜日に開催して欲しいといった要望があり、開催日時については、参加意欲のある会長にとって出席しやすい日時設定を考えていく必要がある。

【アンケート結果】

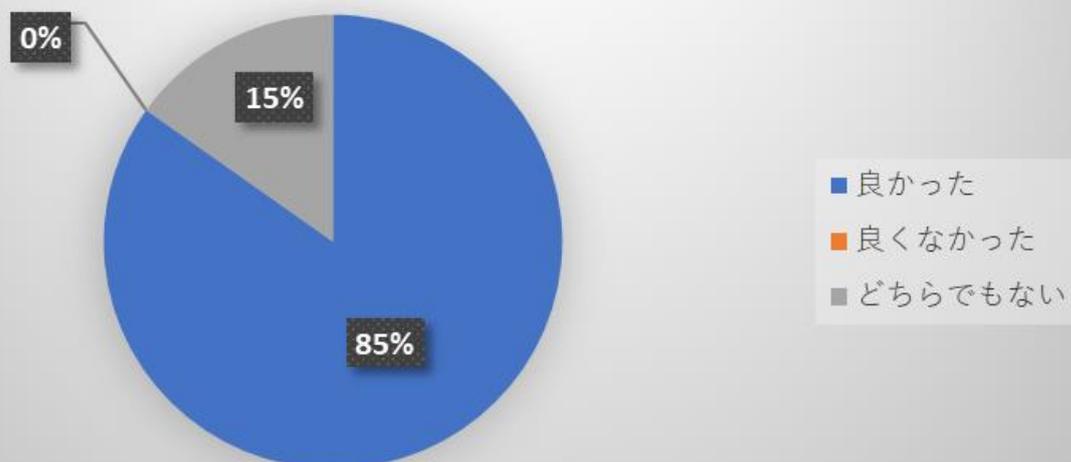


●どのようなことが参考になったまたは、ならなかったのか教えてください

(個々の意見を整理しまとめています)

- それぞれの町会の悩んでいる所が共通していること。ただいずれも解決策を持っていない
- 問題点が共有できたこと
- 各自治会の具体的な活動や工夫、苦勞を生の声で聞いた点がよかった
- 安否確認を定期的実施することになり、町会員の絆を強くする取り組みを学べた
- 町会長間のフリートークから多くの教唆を得られた。とにかくやると思えばできると確信を持った
- 今後の自治会活動に役に立った
- 課題等、各町会の現状を知ることができた
- 後藤さんの具体例がリアルで説得力があった
- 自分の町会と違う様子がよく分かった。町会費の違いもそれぞれということがわかった
- コロナの影響による町会費の問題が多い。他町会のアイデアをもらいました。防災に関するアイデアが参考になった
- 防火責任者の申請で困っていたところ、同様なこと経験者がいらして具体的なアドバイスをいただいた
- 他町会の事例(布施新田の安否確認、松葉のライン回覧など)、その他防犯カメラの設置が進んでいるお話など、刺激になりました
- 安否確認訓練は当町会では年に一度だけ実施しているが、講座では安否確認を毎月実施し、年に複数回プレート掲示の徹底も図っていたこと
- 正直言って、戸建てばかりの地区を対象に選ばれたので、防災活動を中心にされたのは分かりますが、これを当町の参考にするには、何もありません。当町も防災活動の一環で、もう少し踏み込んだ要援助リストを作っていますが、これと町会加入促進とは全く違うものです。このような街の会長は楽だろうと、羨ましく思います。防災活動が町会加入を促進しておられるのは、布施新田町会独特な事のみで、他町には参考にならないと思います。

講座の進め方で御要望がありましたら、教えてください。



●よかったこと、よくなかった場合は今後どのようにするのがよいかお教えてください

(個々の意見を整理しまとめています)

良かったこと

- ・時間配分が適切であり、グループの体制がよくできている。全員が均等に話しをすることができた
- ・進行、書記の取りまとめ方が良かった
- ・全体のバランスがとれていた
- ・司会者がリードしてくれて脱線ラインをもとにもどして、本題に戻った
- ・グループディスカッションの進行がとてもスムーズ。まとめも素晴らしかった
- ・各町会で取り組んで、良かったことが聞けたので、我が町会でも、色々やってみたい
- ・グループ討議の人数が適切でした
- ・回答者の発言への配慮も行き届いていました
- ・無駄な脱線もなく良かった思います
- ・参加者が少ないのが残念であるが、満遍なく意見を聞くことができた
- ・世帯数が多い・少ない、でのグループ分けは良かった。

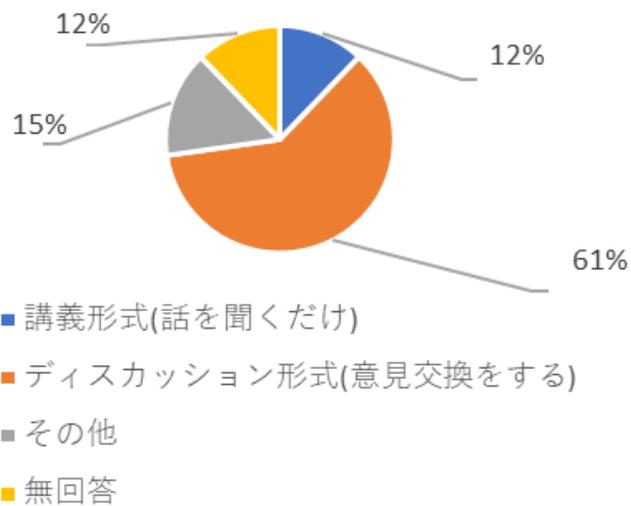
悪かったこと

- ・時間的にディスカッション時間が足りない
- ・どうしても一人の人が一方的に長く話し、全体的なことにつながらない傾向があることは、進行について工夫が必要
- ・人数は丁度よい。一人で長く話す方がいるので、ファシリテータが上手に仕切ってほしい
- ・ディスカッションにもっと時間をかけて欲しい。他の町会がどんな活動をしているのか、もう少し聞いてみたい
- ・自分を含め不慣れなこともありましたが、議事の進行状況がわかったので次回からはもっと効率的な議論ができると思いました
- ・Zoom会議でのミュートの解除が上手にできればはっきり声がきこえるが、そうでないと聞けない状況が出る。また、PCによっては聞き取りにくい状況が出る。しかし、Zoomを上手に使いこなせれば、20

分、30分ぐらいでも気軽に打ち合わせができて場所を選ばないメリットが活かせる。

- ・試みとしては良かった。各グループに司会進行と書記を設けて頂いたことはとても良かった。しかし、参加者の通信環境が今一整っていないように思えた。私の場合はある特定の方の音声が入ると自動的にミーティングルームから退室になってしまい、ミーティング ID とパスコードを入力しなおして参加を繰り返した。そのためその方の話が全く聞けなかった。
- ・他のグループのまとめも聞きたかった。後日、まとめでなく全グループの特筆会話が知りたい。

今後の町会等活動講座の形式で、どのようなものがよいですか。



●その他を選んだ方は、どんな方法が良いですか

- ・講義，ディスカッションを合わせていい(今回同様で良い)
- ・他町と言っても大小有るので、大変でしょうが、同規模のグループ毎に内容を絞って戴いた方が参考になると思います。やはり、同世帯別では無いと、問題の在り方が違い参考になりにくい
- ・今回のように講義で問題提起していただきディスカッションを行う。また、講義と無関係の問題についても議論する機会が欲しい。

■町会運営について、今後、不安に思われていることや、すでに苦勞をされたことなど、情報交換会で取りあげてほしいテーマがありましたら、御記入下さい。

- ・K ネットの取り組みをしていないが、あまり仕組みや実態がわからないので、K ネットについてわかりやすい話が聞きたい
- ・野良猫問題、役員のなり手不足へのとりくみ（特に若手の取り組み）
- ・後継者作り
- ・町会運営の役割（総務、防災、会計、厚生部門）ごとにディスカッション形式で意見交換があるといい
- ・高齢化の問題
- ・町会役員のなり手不足対策。町会組織のあり方
- ・ICT の普及化には時間、コスト両方かかるので、支援が必要
- ・町内会の防犯カメラについて、市より補助金が出るか？
- ・持ち回りで班長、役員になった方々の意識の高め方を知りたい（会社ではないので）
- ・ゴミ出しルールがまもれない
- ・各町会の新規加入に向けて町会にいいところ資料を参考にしたい
- ・核となっている住民の高齢化、新住民・旧住民間の意識ギャップにどう橋を架けるか
- ・町会を退会した人が、町会が管理しているゴミステーション(町会員が順番に清掃などを行っている)を無断で利用している場合の対応の仕方
一般の町会員から見ると腹だたしい限りで、退会者の原因になりかねないと思われ
対策として、退会理由を確認の上、場合によっては再入会していただく方向を検討中
- ・ゴミ置場の購入経費。掲示板のように、補助金を付けてほしい
- ・高齢化、共働き化に対応した活動にするには、従来のふれあい活動(祭りなど)に加えて、デジタル化による見える化、安否確認を中心とした防災活動(それらを通じたつながり)が2本柱であろうと思いますが、それを推進する体制をどうするかが悩み(役員一年交代制から事務局機能の強化)。切り口は解りませんが、組織体制の問題をとりあげるのは？
- ・ふるさと会館がある町会等では防火管理者が必要とのことですが、当町会でも適任者がいなくて困っています
- ・町会費の集金を兼ねて、班員同士の交流・見守りを進めているが、望まない人が増えている。町会費の振込、振替の希望も増えてきている
- ・空き家対策、高齢者に関する諸対応、現役の若い町会員等の町会活動への参画促進、アイデアの引き出し方など
- ・①街づくり ②町会運営 ③ICT 化の街にするために ④人生 100 歳時代の町会の取組
- ・アパートにお住まいの方は、名前も家族構成も不明だし、町会に入らない方が大部分です。
諸規則を守って頂ければ、町会員で無くても良いのですが！管理会社への啓蒙を市としても、積極的にして頂ければと思います。町会未加入者の方に、どうしたらゴミ出しが守れるのか？お知恵をお聞かせ頂きたい。

■講座のなかで、御質問ができなかったことやより詳しい説明が欲しいことなどがございましたら、御記入下さい。

- ・K ネットはどのように取り扱っているのか、確認したかった
 - ・「柏市防災研究会」へのアクセス
 - ・ゴミ問題と非常水について（特に井戸水）
 - ・デジタル世代とアナログ世代のつなぎ方、両方が納得する情報発信の方法について
-

■その他、ご意見やご感想がありましたら、ご記入下さい。

◇参考になった

- ・他町会とは実態は異なるが、とても参考になった
- ・引き続き、このイベントの開催をお願いしたい
- ・今回のように他町会の方々の意見を聞けるのは、大変参考になります。共通的な問題別にディスカッションに参加できるようにする方法も考えて下さい
- ・今後も、ZOOM 会議の形式で開催してほしい
- ・「柏市地域協働を考える会」の存在を今回初めて知りました。とても素晴らしいお仕事をなさっているグループだと思いました。昨日の講座を企画運営なさるにも多大な時間とエネルギーを割いて下さったに違いありません。お礼申し上げます。ありがとうございました。

◇要望

- ・仕事を休んで参加した。できれば土曜日をお願いしたい
- ・いつも市主催会議は平日で、仕事を持ってる方々は参加しにくい。これでは、参加できる者は限られます。一考必要では。後継者を育てにくい環境です
- ・短時間の中で想っていることを十分に話せないことは仕方ないのかな？
- ・今回のテーマでもある「住民が入りたいと思う…」についてももう少し具体的な案が聞けたりしたらよかった

◇講座の公開について

- ・ぜひこの情報を近いうちに公開(?)してほしい
- ・拡張会で作成した資料ファイル（会報含む）を、他の町会で参考にできるようにしてほしい。そのことにより、我が町会の活性化に繋げたい。役員不足でどのように募集をしたら良いか課題。若者たちの町会活動への協力をどのようにやったら良いのか？
- ・本研修会の内容をホームページ等で公表頂きたい。特に各グループでのディスカッション内容等

◇その他

- ・活動講座とは別かもしれませんが、プラステンを活用した活動事例の報告会はないのですか
- ・メンバーとテーマを絞って、Zoom 会議を開くことで、問題の解決や情報交換に役立つと思います
- ・町会等役員は、なりてがなく役員期間が短期になってる傾向があります。また、人から相談受けたことを的確に話せたり、長期的なビジョン計画は難しくなってます。市側が相談相手でなく、町会等役員へ考え方の

指導できる方が必要と強く感じてます

例：役員会の会議に毎回のように参加するとか。300 の団体全てはパワー不足ですが、希望団体を募ったらいかがですか

アンケート作成、まとめ

柏市市民活動支援課、柏市地域協働を考える会
以上